



森田 ことえさん

読み語り人

絵本の楽しさを伝えたい

土肥 甲子さん



かぐやパンダの年末



「ブックレストランたまたまばこ」の一員。25年間「上市絵本の会」の代表として活躍中。10月から家庭で「おひさま文庫」を手がける。

「ブックレストランたまたまばこ」の研修会でいろいろ勉強した事が役立っています。また、他のメンバーとの交流もあり、楽しいです。
土肥 研修会では読み語り実践や絵本の紹介等を行い、お互い切磋琢磨しています。市外の人も来ているんですよ。
— 交流の場になっているんです



年賀状は、お早めに

「ブックレストランたまたまばこ」の一員。仕事をするかわら、「うりぼうの会」代表を5年間務める。現役子育て中。

— お二人は、図書館を事務局とした広域読み語りグループ「ブックレストランたまたまばこ」で知り合われたんですね。普段、どのような活動をされていますか。
土肥 市内の小学校や幼稚園で、絵本の読み語りをしています。最近、家庭文庫を始めました。子どもだけでなく大人も一緒に世代を超えて絵本の世界を共に楽しみたいと思っています。
森田 私は中通小学校で、月に一度、読み語りをしています。「ブックレストランたまたまばこ」の研修会でいろいろ勉強した事が役立っています。また、他のメンバーとの交流もあり、楽しいです。
土肥 研修会では読み語り実践や絵本の紹介等を行い、お互い切磋琢磨しています。市外の人も来ているんですよ。
— 交流の場になっているんです



「読み語りは、みなさんの楽しみになっていくんですね。」
土肥 子どもたちから力をもらいます。表情とか、思わず出る言葉とか。本当に良い顔をして

ね。読み語りを始めたきっかけは？
土肥 子育てが落ち着いて、何かしたいと思っていた時に、偶然行った講演会がきっかけ。絵本には素敵な言葉がたくさんあると気づいて、子どもたちに広めたいと思いました。
森田 私は、娘が通っていた小学校で読み語りをしようという話があつて、保護者を募って始めたことがきっかけです。

「家庭、仕事、読み語り。バランスを保つ秘訣は？」
土肥 きついときも確かにあります。イベントになるとつい張り切ってしまったり。
森田 やっぱ、家族の理解が一番大事ですね。でも、楽しいからつい優先しちゃう笑。
土肥 娘が、「輝いているママを見るのが私たちの幸せだから」って言うってくれるんです。絵本の楽しい世界を、みなさんに知ってもらいたいですね。

聞いてくれるんです。
森田 思わぬところで笑つてくれたりね。感じ方が大人と違うので面白いですよ。毎日にハリが出るし、刺激もすごく受けます。
土肥 刺激は受けますね。メンバーはみんな輝いていますよ。趣味を超えているかもしれない。
森田 仕事をしている人も多いのですが、来る価値があるから、みんな集まるんですよ。
— 家庭、仕事、読み語り。バランスを保つ秘訣は？
土肥 きついときも確かにあります。イベントになるとつい張り切ってしまったり。
森田 やっぱ、家族の理解が一番大事ですね。でも、楽しいからつい優先しちゃう笑。
土肥 娘が、「輝いているママを見るのが私たちの幸せだから」って言うってくれるんです。絵本の楽しい世界を、みなさんに知ってもらいたいですね。

人のうごき

(住民基本台帳登録者数)

人口	28,882人
男	13,659人
女	15,223人
	12,877世帯
1年前	29,370人
5年前	30,832人
— 11月1日現在 —	



ティータイム

たまゆらの日、市内のあちらこちらで見られたのは、町並みにカメラを向ける人々の姿。手作りのももね様を持ち歩く人や、たまゆらグッズで身を包む熱いファンの姿に、思わずカメラを向けてしまいました。
主人公、ぽってりになった気分、竹原の良さを改めて実感できた2日間でした。

(と)

市政発展のためのご意見などをお寄せください

郵便 〒725-8666 (住所不要) 竹原市企画政策課「市長への私の提案」係 FAX 22-0998 ※市ホームページ「市長の部屋」から電子メールでも送信できます。ご意見等は「市長の部屋」掲示板にて公表させていただく場合があります。

発行 / 広島県竹原市企画政策課 ☎ (0846) 22-0942 FAX (0846) 22-0998
竹原市ホームページ <http://www.city.takehara.lg.jp>



(この広報は再生紙・大豆油インクを使っています。)